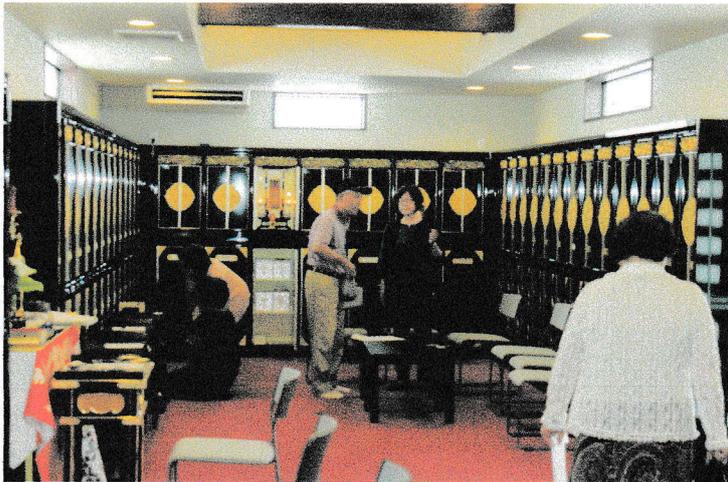


いきいき終活セミナー



6月3日(日)午後1時半～徳成寺にて、納骨堂瀬戸のやすらぎ見学会といきいき終活セミナーが開かれました。県内外より関心のある方が集まりました。将来自分たちの納まる安住の場所を求める方や、今あるお墓の行く末を案じる声などお聞かせ頂きました。何をどうしてよいやら戸惑われている方が多く、少しでも力になればと開催致しました。これからもいつでも遠慮なくご相談下さい。

いきいき終活セミナーの第一講は、住職の私が「老後不安に喝」と題してお話しました。いまや65歳以上の約9割の方が老後に不安を感じているという、某テレビ局のアンケート結果に驚いたのでこのテーマを選びました。しかし不安を安易に解消しようとするすると詐欺に騙されることもあるので、仏教的に乗り越える大転換を取り上げました。不安のただ中に人生の感動と尊びと情熱を見出す転換ですね。



第二講は、香川県弁護士会元会長の馬場先生です。数々のトラブルを通じて、人の心を見つめてきた先生で「人の心は、コロコロ変わるのでころこと言うのである」等冗談を連発して参加者のころこを驚掴みにしました。相続(争続)回避術としては、本人の気持ちを聞いたり、資産の目録作り・相続税のかかるかからないを調べ、法定相続人を確かめる、「分けられない資産」の分け方など紹介して頂きました。

参加者の皆さんから寄せられた質問に、馬場先生が答える時間を持ちました。こうした法律分野の質問は難しいもので、一般論ではなく、誰が何をいつどこでどうしたという具体的な事柄を精査する必要があるということでした。お困りの方は「高松まちかど法律事務所」の馬場先生にご相談くださいね。

